

島からのおくりものツアー 釣り体験 と 島内散策



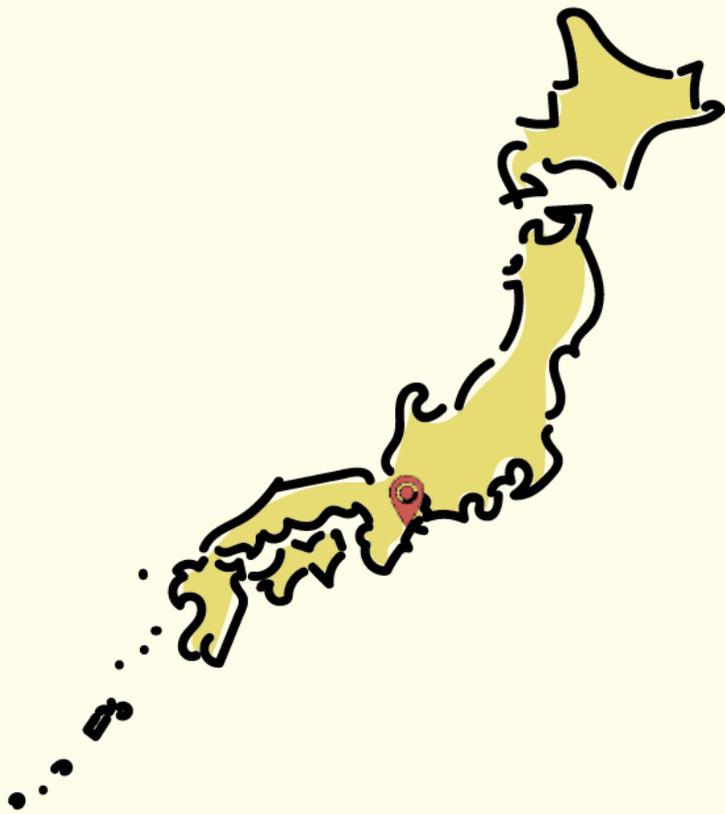
有限会社オズ（海島遊民くらぶ）
〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-4-53
【TEL】0599-28-0001 【Mail】kaito-yumin-club@oz-group.jp



菅島

SUGASHIMA





鳥羽市には4つの有人離島（答志島・菅島・神島・坂手島）があります。
菅島はその中の1つの島で、鳥羽港の東約3キロメートルに位置します。
島は東西に広く、南北に狭いという長細い島で総面積4.52km²、周囲13km。
島内は標高236mの大山を中心に全体が山地となっています。
人口約450人で、漁業で生活を営んでいる人が多く漁師や海女が暮らす島でもあります。
島内には保育園と小学校があり
中学生からは定期船に乗り本土側の学校へ通っています。

菅島

釣り体験

と

島内散策

所要時間：約5時間

プログラム概要

フィールドは鳥羽の離島・菅島。鳥羽（本土側）からは船で約20分。

小さな漁村の島で釣り体験と島内散策の2つの体験を行います。

釣り体験や島内散策を通して、海の環境や自然とともに生きる人間の知恵や工夫を感じることができます。

- 釣り体験・島内散策にはガイドが付きます。
- 資源保護の観点から、釣り体験の人数を制限しています。
【80人/1日】【1,500人/1年】 ※中学生以上は30人/1回まで
- 雨天時は雨天プログラムを実施します。
- 荒天時（船が欠航の場合など）は、本土側で荒天プログラムを実施します。
- 新型コロナウイルスのような感染症の拡大や災害などが発生した場合は状況によってはフィールド・内容を変更する場合があります。予めご了承ください。

Point

釣り体験 と 島内散策

2つのプログラムを体験！

釣り体験



1クラスに1名のガイドが付き、竿の使い方やエサの付け方をレクチャーします。自分たちで竿を伸ばしたり、しかけを付けたり、エサを付けてして釣りに挑戦！わくわく体験だけでなく、海の環境についても学ぶことができます。

島内散策



ガイドと一緒に島を歩きます。島を歩くと不思議がいっぱい！出会った島の人にお話を聞いたり、ガイドの解説を聞いたりして、島の生活の様子・漁業・海の環境などを学ぶことができます。

Point

- ・海の環境や変化を知るきっかけ！
- ・実際に見て、聞いて、触って、学ぶ！
- ・気づきがより深い学びに！

釣れる魚について

【釣った魚について】

資源保護の観点から、釣った魚は基本リリースをお願いしています。
その他の方法をご希望の場合はご相談ください。

メバル



カサゴ



ベラ



ハゼ



ショウサイフグ



スケジュール（例）

スケジュールは目安です
天候や潮の満ち引きによって変動する可能性があります

9:00	■ 集合（鳥羽マリンターミナル） ※鳥羽駅から徒歩 8 分 ■ あいさつ、トイレ休憩、ライフジャケット着用
9:20	■ チャーター船・出発（菅島へ）
9:40	■ 菅島到着
9:45	■ 釣り体験オリエンテーション（約30分）
10:15	■ 釣り体験（約50分）
11:05	■ 片付け（約15分）
11:30	■ 昼食（約30分）
12:15	■ 島内散策（約60分）
13:25	■ チャーター船・出発（鳥羽へ）
13:45	■ 鳥羽マリンターミナル（佐田浜港）到着
14:00	■ あいさつ・解散

【服装】

動きやすい服装・歩きやすい靴・飲み物・カッパ（雨天時）・防寒着（寒い季節のみ）

【持ち物】

釣り：軍手（魚を触るときに使用）

散策：濡れても良い靴（海に足を付ける場合）・ビニール袋（濡れた靴を入れるため）・タオル



チャーター船（例）



チャーター船内（例）



お弁当（例）島の食材たっぷり当！



めんその浜



しろんご浜



屋内施設

魚市場

昼食場所

釣り体験



菅島まで
約20分



雨天の場合

スケジュール（例）

スケジュールは目安です
天候によって変動する可能性があります



■ 島に渡ることができない場合（荒天時）

鳥羽の本土側で下記のプログラムを行います。

- ・菅島や漁業についてのお話
- ・漂着ごみについてのお話
- ・アクセサリ作り（1個）
- ・マグネット作り（2個）

9:00	■ 集合（鳥羽マリンターミナル） ※鳥羽駅から徒歩8分 ■ あいさつ、トイレ休憩
9:15	■ チャーター船・出発（菅島へ）
9:35	■ 菅島到着 → 屋内施設に移動
9:45	■ 菅島についてのお話
10:15	■ シーグラスを使ったクラフト体験 ・シーグラスについてのお話（漂着ごみについてのお話） ・マグネット作り（1個）、アクセサリ作り（1個）
12:00	■ 昼食（約30分）
12:40	■ 菅島の漁業についてのお話（小雨の場合は島内散策）
13:30	■ チャーター船・出発（鳥羽へ）
13:50	■ 鳥羽マリンターミナル（佐田浜港）到着
14:00	■ あいさつ・解散

※菅島には大人数が入ることができる大きな屋内施設がありません。

大人数の学校様（約90名以上）の場合、雨天時は島に渡らず本土側プログラムに切り替えます。予めご了承ください。



鳥羽湾には森で作られた栄養たっぷりの水が流れ込む場所です。この水のおかげで鳥羽では様々な魚が水揚げされ冬にはワカメ・黒海苔・牡蠣などの養殖漁業が盛んに行われています。しかし、鳥羽湾に多くの漂着ごみが流れついているという事実を忘れてはいけません。

クラフト体験では、シーグラス（瓶やガラス片が海を漂ううちに少しずつ波に削られ角がとれて丸くなったもの）や海洋プラスチックごみを小さくしたチップなどを使います。これらの材料を通して、海の環境（漂着ごみ）や日ごろの生活について考え直す機会になります。

おかげ屋

菅島でお弁当屋さんを営む「おかげ屋」さん。

島の漁師さんが獲った魚・海女さんが獲った貝・菅島の海で育てた海藻など地元の食材と愛情がたっぷりつまったお弁当は絶品！子どもたちが食べやすいように工夫も◎

※他のお弁当屋になることもあります。予めご了承ください。



私がお弁当を作ります！



メニュー（例）

- ・ヒジキと野菜の炒め物
- ・車海老の黄身焼き
- ・サザエの身焼き
- ・サワラ漬焼き
- ・かしわ揚げ煮
- ・煮卵
- ・スパゲティ
- ・ウインナーときゅうりの串刺し
- ・ワカメ茎煮
- ・生野菜
- ・プチピザアラメ入り
- ・タコの天ぷら、アカモクの天ぷら
- ・黒海苔秘伝和え
- ・ごはん

海島遊民くらぶ について

海島遊民くらぶでは、地域の生活文化や自然を体験するエコツアーを行っています。

2001年、簡単な釣り体験から始まった海島遊民くらぶの体験ですが安全面とプログラムの充実のためスタッフ教育に力を入れてまいりました。その結果、様々な外部評価も頂き、安心してご参加いただける体制を整えています。

現在は、鳥羽の離島に渡り、釣り体験や島の生活・漁業・自然に触れる散策プログラム。シーグラスを使ったクラフト体験など、自然と人がともに生きる伊勢志摩で、海の環境について学び・気づき・考えるプログラムを行っています。

また、目的や規模に応じてオリジナルのプログラムのご提案もさせていただきます。お気軽にお問合せください。



入札体験の様子



釣り体験の様子



ジェルキャンドル作り

会社概要

会社名	有限会社オズ
代表取締役	江崎 貴久
所在地	〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-4-53
連絡先	【電話】0599-28-0001 【FAX】0599-25-1300 【メール】kaito-yumin-club@oz-group.jp
創立	2001年9月4日
事業内容	○エコツアー企画・運営事業 ○観光情報サービス事業 観光・地域づくりに関するコンサルティング事業 ○視察・人材育成研修企画・運営事業 ○地域貢献事業
資本金	300万円
従業員数	6名（2025年4月現在） ※正社員3名、パート社員3名
加盟団体	伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会 公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 鳥羽市観光協会 志摩市観光協会 鳥羽商工会議所 鳥羽市エコツアーリズム推進協議会 伊勢志摩学生団体誘致委員会 鳥羽清港会 一般社団法人日本エコツアーリズム協会

ツアー体験概要

企画	海島遊民くらぶ
企画営業部長	田中 希枝
受入可能人数	100名／1回（100名以上は要相談） ※プログラムによって受入可能人数の制限あり （例）釣り体験：80人／1日
フィールド	有人離島：菅島・坂手島・答志島 無人離島：三ツ島 他の漁村：相差・浦村など 鳥羽駅周辺：鳥羽本町・小浜 近隣エリア：志摩市（横山展望台など）
学習のテーマ	自然と人との共存 SDGs 環境教育 コミュニケーション教育
保有資格など（スタッフ）	JRCAジュニア公認指導員 JSPAベーシックインストラクター 環境カウンセラー JESガイド養成講習会修了 普通救命講習1修了
協力団体	鳥羽海上保安部 三重県漁業協同組合 鳥羽市教育委員会 鳥羽市観光課 鳥羽市環境課 島の旅社

緊急対応マニュアル

災害発生時

【A】大規模地震発生
(東南海震源の場合)

【現場】
・揺れている間は、崖から離れる
・揺れがおさまり次第、高台に避難

島民に合流、島民の指示に従う

【B】大規模地震発生
(遠距離が震源地の場合)

【現場】
揺れている間は、崖から離れる。
揺れがおさまり次第、高台に避難。
津波到着予告時間1時間前までに
船で島を脱出。

■地震・津波
場合によっては情報収集よりも先に津波の避難行動をする。
早い場合、津波は5～10分で到達する。速やかに高台へ避難する。
乗船時は船長の指示に従う。

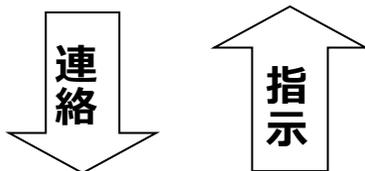
■津波避難場所（菅島）

津波避難場所	海拔
菅島小学校・屋上	20メートル
宮山（できる限り宮山へ避難する）	30メートル



緊急事態発生

【現状把握】
災害の状況
怪我の程度、状況、意識の有無など



【本部】海島遊民くらぶ事務所

船手配

けが人・病人発生時

【A】意識なし又は意識はあり
緊急度が高い場合

【119に連絡】
消防職員へ負傷者を受け渡す

【B】意識あり。緊急度が低い場合

菅島診療所に電話
(水曜日の午後・土・日・祝日を除く)

【A】負傷者の状況を確認し続行の可否を判断。
(中止) 残りの参加者を引率して本土へ戻る。
(続行) ルート変更・時間短縮などを検討し続行
【B】負傷者の状況を確認し続行。
ただし、負傷者の状況に応じてルート変更・時間短縮などを
検討する。

鳥羽市立菅島診療所	0599-34-2149	
三重県緊急医療情報センター	059-229-1199	
鳥羽市休日・夜間応急診療所	0599-25-1199	(内科・小児科)
市立伊勢総合病院	0596-23-5111	
山田赤十字病院	0596-28-2171	
鳥羽警察署	0599-25-0110	110番
鳥羽市消防本部	0599-25-2821	119番
鳥羽海上保安部	0599-25-0118	118番



〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-4-53
TEL : 0599-28-0001 / FAX : 0599-25-1300
Mail : kaito-yumin-club@oz-group.jp